

(法安 204)
令和2年3月21日

都道府県医師会
担当理事 殿
警察活動に協力する医師の部会 代表者 殿

日本医師会
常任理事 城守 国斗
(公印省略)

新型コロナウイルス感染が疑われる遺体等の
検案、死亡時画像診断(Ai)等における留意点について

新型コロナウイルスの感染者、患者等が増加するなか、同ウイルスへの感染もしくはその疑いがあるご遺体に対して、警察の検視等への立会い、死体検案、死亡時画像診断等をおこなう際に、感染防護の観点から留意すべき点について、下記の関係学会等から見解が出されておりますので、ご参考として情報提供をいたします。

なお、本情報提供の発出に際しては、警察庁刑事局捜査第一課検視指導室とも情報共有をしておりますことを申し添えます。

記

○新型コロナウイルスに対する検案時対応の手引き

(日本法医病理学会作成
同学会ホームページ

http://houibyouri.kenkyuukai.jp/information/information_detail.asp?id=102134)

○新型コロナウイルス感染症(COVID-19)Ai(死亡時画像診断)検査における留意事項

(日本診療放射線技師会、オートプシー・イメージング学会 作成
日本診療放射線技師会ホームページ

<http://www.jart.jp/news/covid19ai20200311.html>)

以 上